

秋のお散歩

未就園児クラス つぼみっこ

[第13回] 2024年度
10月23日



今回の内容

- ・ランニング
- ・体操
- ・親子ゲーム… 大縄(ハビジャンプ、上から下から、陣地ゲーム)
- ・絵本「とんだとんだ はつぱがとんだ」
- ・どんぐり拾い… ・バッグを作る ・どんぐり拾い
- ・鯉にエサやり
- ・おやつ(お芋)



曇り空でしたが、雨に降られず楽しく遊ぶことができました。

親子で大縄を使って遊びました。赤い縄、青い縄で円を作り

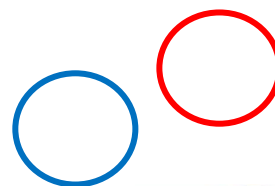
「赤」の合図で赤い円の中に入ります。「青」で青の円へ。

迷う子がいなくて、みんなニコニコ笑顔で移動できました。

次に、先生が狼のお面を被って、「赤！ 遅い子は食べちゃうぞ～」と言うと…

急にカチコチになって動けなくなる子がいっぱいでした。

可愛い狼でしたが、怖かったみたいです(;^w^)



ゲームの後は、団栗袋を作って、さあ！どんぐり拾いに出発です。

湿り気のある草を踏み分けて行くと、大きな木の下にたくさんの団栗が落ちていました。

どんどん拾う子、1つ1つよ〜く見て、気に入ったのだけ拾う子、いろいろです。

大人は「ほら、団栗さんが帽子被ってるよ～」と帽子付きの団栗を渡すのですが、

ほとんどの子は受け取った後、帽子はいらないようで、取って捨ててから、団栗だけを袋に入れていました。大人の先入観や思い込みを押し付けてはいけないなあと、反省しました💧

それから、お池に行って、鯉にお麩をあげました。

パクパクよく食べてくれたので、子ども達も嬉しそうでした。



その後、幼稚園のお友達が掘ってきたお芋を、いただきました。旬のものをいただくということは、季節を五感で楽しむことに繋がり、その時々思い出が積み重なっていきます。季節の匂いや味覚で、子どもの頃の楽しかったことを思い出せるって、幸せなことだと思います。

そんな機会を増やしてあげられるといいですね(*^-^*)

